



2020年1月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月31日

上場会社名 株式会社トリケミカル研究所
 コード番号 4369 URL <http://www.trichemical.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太附 聖
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 菅原 久勝

TEL 0554-63-6600

四半期報告書提出予定日 2019年6月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第1四半期の連結業績(2019年2月1日～2019年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|-----|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年1月期第1四半期 | 2,073 | 7.7 | 585 | 9.5 | 910 | 69.9 | 709 | 90.3 |
| 2019年1月期第1四半期 | 1,924 | | 535 | | 536 | | 372 | |

(注) 包括利益 2020年1月期第1四半期 722百万円 (118.5%) 2019年1月期第1四半期 330百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年1月期第1四半期 | 90.80 | |
| 2019年1月期第1四半期 | 47.72 | |

(注) 2019年1月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年1月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年1月期第1四半期 | 12,900 | 7,396 | 57.3 |
| 2019年1月期 | 11,094 | 7,025 | 63.3 |

(参考) 自己資本 2020年1月期第1四半期 7,396百万円 2019年1月期 7,025百万円

(注) 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準を遡って適用した後の指標等となっております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年1月期 | | 0.00 | | 45.00 | 45.00 |
| 2020年1月期 | | | | | |
| 2020年1月期(予想) | | 0.00 | | 48.00 | 48.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年1月期の連結業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|-------|-----|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 4,220 | 11.0 | 1,020 | 2.2 | 1,390 | 20.3 | 1,040 | 24.3 | 133.13 |
| 通期 | 8,830 | 13.3 | 2,290 | 6.4 | 3,260 | 11.2 | 2,470 | 8.9 | 316.19 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年1月期1Q | 7,812,160 株 | 2019年1月期 | 7,812,160 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年1月期1Q | 311 株 | 2019年1月期 | 306 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年1月期1Q | 7,811,850 株 | 2019年1月期1Q | 7,811,960 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (追加情報) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響により、景気の先行きに対する慎重な見方が大勢を占め、外需の低迷につれて、主に企業の生産活動や輸出面での減速感が顕在化してまいりました。海外に目を転じましても、米国の経済情勢は今のところ堅調に推移しておりますが、米中貿易摩擦の長期化による地政学リスクや世界各国の景気停滞懸念等、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主要な販売先であります半導体業界におきましても、依然として中長期的な成長期待に変わりはないものの、足下では半導体価格の下落や製品在庫の積み上がりを受け、複数の半導体メーカーにおいて設備投資計画の見直し・先送りが行われる等、短期的な業績には慎重な見方が強まっております。

このような状況下、当社グループといたしましては、業績の拡大路線を継続させるべく、主に台湾・韓国を中心とする東アジア地域に向けて、先端半導体向け材料の販売及び新規市場投入に注力するとともに、生産設備の導入や人員増強等により、製造・開発・品質管理体制の一層の強化と効率化に取り組み、生産性の向上及び新規製品製造のための体制構築を積極的に図ってまいりました。

一方、利益面に関しましても、競争力の確保と将来に向けた事業基盤の強化を図るため、全社を挙げての経費削減に継続して取り組むとともに、中期経営計画における経営方針に基づき、顧客からの高純度化ニーズ及び差別化への対応を推し進めることにより一層の収益向上を図ってまいりました。

その結果、売上高は2,073,390千円(前年同期比7.7%増)、営業利益は585,761千円(同9.5%増)となり、また、持分法による投資利益の計上等により、経常利益は910,814千円(同69.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は709,325千円(同90.3%増)となりました。

なお、当社グループの事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末比601,585千円増加し、6,038,942千円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金、電子記録債権等が増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末比1,204,346千円増加し、6,861,924千円となりました。その主な要因は、設備投資に伴う有形固定資産の増加及び持分法による投資利益の計上により、投資有価証券が増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末比839,795千円増加し、3,408,495千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が減少した一方で、短期借入金、買掛金等が増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末比594,959千円増加し、2,095,407千円となりました。その主な要因は、リース債務等を含む固定負債のその他が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比371,177千円増加し、7,396,963千円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月期の連結業績予想に関しましては、2019年3月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,595,747 | 1,654,937 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,808,824 | 2,078,390 |
| 電子記録債権 | 1,042,313 | 1,238,075 |
| 商品及び製品 | 53,020 | 50,875 |
| 仕掛品 | 395,790 | 400,501 |
| 原材料及び貯蔵品 | 484,061 | 545,623 |
| その他 | 57,599 | 70,538 |
| 流動資産合計 | 5,437,356 | 6,038,942 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 2,569,990 | 2,570,288 |
| 減価償却累計額 | △916,646 | △947,451 |
| 建物及び構築物(純額) | 1,653,343 | 1,622,837 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,876,986 | 1,922,050 |
| 減価償却累計額 | △1,018,965 | △1,063,650 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 858,020 | 858,400 |
| 工具、器具及び備品 | 1,738,753 | 1,813,194 |
| 減価償却累計額 | △1,186,029 | △1,238,429 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 552,724 | 574,765 |
| 土地 | 608,641 | 714,933 |
| その他 | 279,630 | 964,390 |
| 減価償却累計額 | △8,336 | △23,835 |
| その他(純額) | 271,293 | 940,554 |
| 有形固定資産合計 | 3,944,024 | 4,711,491 |
| 無形固定資産 | 70,211 | 193,112 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,595,054 | 1,905,240 |
| その他 | 48,287 | 52,079 |
| 投資その他の資産合計 | 1,643,341 | 1,957,320 |
| 固定資産合計 | 5,657,577 | 6,861,924 |
| 資産合計 | 11,094,934 | 12,900,867 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 353,684 | 454,626 |
| 短期借入金 | 580,000 | 1,180,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 712,880 | 747,284 |
| 未払法人税等 | 401,650 | 222,681 |
| 賞与引当金 | 63,857 | 157,957 |
| その他 | 456,628 | 645,946 |
| 流動負債合計 | 2,568,700 | 3,408,495 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,377,839 | 1,302,421 |
| 退職給付に係る負債 | 94,188 | 96,320 |
| その他 | 28,421 | 696,665 |
| 固定負債合計 | 1,500,448 | 2,095,407 |
| 負債合計 | 4,069,149 | 5,503,903 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 808,912 | 808,912 |
| 資本剰余金 | 709,912 | 709,912 |
| 利益剰余金 | 5,550,282 | 5,908,074 |
| 自己株式 | △897 | △920 |
| 株主資本合計 | 7,068,210 | 7,425,978 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △4,399 | △5,144 |
| 為替換算調整勘定 | △9,382 | 3,500 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △28,642 | △27,371 |
| その他の包括利益累計額合計 | △42,424 | △29,015 |
| 純資産合計 | 7,025,785 | 7,396,963 |
| 負債純資産合計 | 11,094,934 | 12,900,867 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,924,581 | 2,073,390 |
| 売上原価 | 1,068,817 | 1,106,116 |
| 売上総利益 | 855,763 | 967,273 |
| 販売費及び一般管理費 | 320,746 | 381,511 |
| 営業利益 | 535,016 | 585,761 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4 | 5 |
| 持分法による投資利益 | 12,118 | 309,192 |
| その他 | 750 | 22,623 |
| 営業外収益合計 | 12,873 | 331,821 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,675 | 6,562 |
| 為替差損 | 8,262 | — |
| その他 | 760 | 206 |
| 営業外費用合計 | 11,698 | 6,768 |
| 経常利益 | 536,192 | 910,814 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 536,192 | 910,814 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 174,241 | 205,722 |
| 法人税等調整額 | △10,813 | △4,233 |
| 法人税等合計 | 163,428 | 201,489 |
| 四半期純利益 | 372,764 | 709,325 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 372,764 | 709,325 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 372,764 | 709,325 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 898 | △745 |
| 為替換算調整勘定 | △445 | 6,233 |
| 退職給付に係る調整額 | 882 | 1,271 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △43,282 | 6,649 |
| その他の包括利益合計 | △41,947 | 13,409 |
| 四半期包括利益 | 330,817 | 722,734 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 330,817 | 722,734 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年2月1日 至2018年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 536,192 | 910,814 |
| 減価償却費 | 111,227 | 152,581 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 61,286 | 94,083 |
| 受取利息及び受取配当金 | △4 | △5 |
| 支払利息 | 2,675 | 6,562 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △12,118 | △309,192 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △468,783 | △465,117 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 16,234 | △62,982 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 38,417 | 100,932 |
| 未払又は未収消費税等の増減額 | △24,342 | 16,259 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △43,511 | 7,171 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 49,584 | 15,443 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 8,615 | 18,154 |
| その他の固定負債の増減額 (△は減少) | 1,625 | 2,132 |
| その他 | △16,322 | △4,773 |
| 小計 | 260,776 | 482,063 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4 | 5 |
| 利息の支払額 | △2,113 | △5,884 |
| 法人税等の支払額 | △327,534 | △373,555 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △68,866 | 102,628 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △299 | △299 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △541,514 | △261,266 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △2,990 | △3,792 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △544,804 | △265,357 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 100,000 | 600,000 |
| 長期借入れによる収入 | 400,000 | 100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △112,786 | △141,014 |
| リース債務の返済による支出 | △426 | △14,697 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △23 |
| 配当金の支払額 | △153,707 | △328,864 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 233,080 | 215,400 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △865 | 6,518 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △381,456 | 59,190 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,171,593 | 1,595,747 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 790,136 | 1,654,937 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。